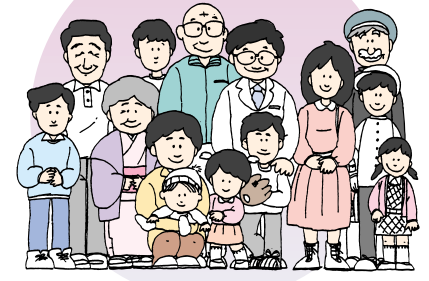


平成17年度「市民の声」の集約結果

市民の皆さんの意見や要望を「市民の声」として受け取り、市政に反映させていくため、市政への私の提案・提言事業を行なっています。意見や要望などを、はがきやファクス、ホームページのEメールなどで、お寄せください。

平成17年度の「市民の声」の内容をお知らせします。

みなさんとともに



寄せられた「市民の声」は、  
352件

昨年寄せられた「市民の声」は、314通352件でした。いずれも市民の皆さんからの貴重な意見でした。

要望どおり実施できるものや、残念ながら実施できないもの、市では解決できないものなどいろいろありました。

手段については、折り込みはがきと、ホームページのEメールが多数を占めています。

寄せられた意見や要望のうち、記名・連絡先のあるものについては、担当課から、電話や文書・Eメール、あるいは直接面談する方法で回答しました。

皆さんの声の内訳

寄せられた声の多い順に紹介します。

教育・文化について 59件

「図書館にオンラインシステムを整備して」「学習講座などへ参加する際、託児制度を設けてほしい」など、多くの皆さんが参加、利用しやすくするための意見です。

「駐車場のある総合体育館を建設して」「25メートル・50メートルプールを建設して」など、体育施設の建設に関する声も寄せられました。「リジョンプラザ体育館で飲食を許可して」という声がありました。濡れた床面が

思わぬ事故につながることもあります。施設の安全管理のため、体育館の外の決められた場所を利用してください。

道路・交通について 53件

「道路を改修・拡幅してほしい」「歩道・ガードレールの設置」「水路・側溝の改修を」などです。

皆さんが日常利用する身近な道路、歩道などの整備についての要望です。

声が届くと、まず現地調査を行います。限られた予算の中で、危険性や緊急性などを全的に判断し、優先順位をつけ対応し

ています。

福祉・健康について 40件

「放課後児童クラブの設置を」「保育所の給食メニューについて」「乳幼児医療費助成制度の充実を」などです。

子育て支援の環境づくりを求める声が多くありました。

「バスの優待乗車証」「健康診断」などについての声もありました。

いものです。

環境・衛生について 30件

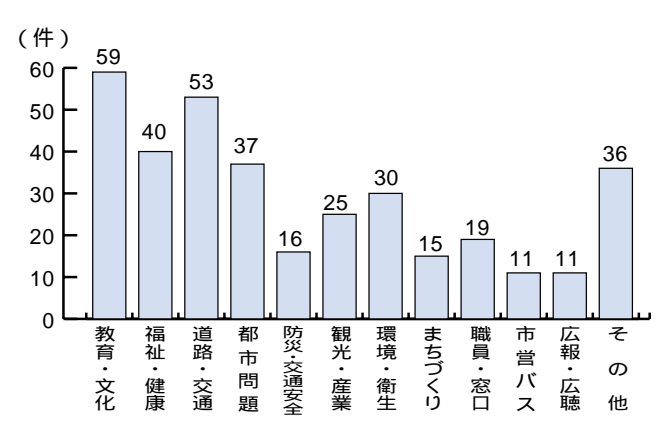
「将来的なごみ対策を」「アイドリング・ストップとたばこポイ捨て禁止条例の制定を」などの声がありました。

環境問題に対する市民意識の高まりを感じます。「犬や鳩のふん対策」「野焼きについて」などの声もありました。

観光・産業について 25件

「桜の季節には筆影山の交通渋滞対策を」「映画館を誘致してほしい」などです。

平成17年度「市民の声」の集約結果



都市問題について 37件

「街路樹の植樹やせん定をしてほしい」「放置自転車の対策を」「アスベストの調査について」などです。

「公園の整備について」という声もありました。みんなが使う公園ですから、マナーとルールを守って気持ちよく使いた

## 届いています！ 皆さんの声

**声** 学区の小学校には放課後児童クラブがありません。どうすれば設置してもらえますか。せめて、長い休みの間だけでも預けられるところがあればよいのですが、教えてください。

**答** 対象児童10人以上の入会が見込まれる場合、小学校などの余裕教室を改修して設置しています。今後も順次計画的に増設していきますが、全小学校への設置は困難と考えます。昨年度、三原小学校内に開設し、今年度は久井、本郷小学校に開設します。



三原小学校の児童クラブ

「長期休業中の間だけでも」という要望については、定員を割っているクラブへの入会は、学区外からでも可能です。長期休業中は参加者が減少するクラブもあり、受け入れ可能になることもあります。ただし、クラブへの送迎は、保護者の責任でお願いします。

**声** 小学校の児童の登下校の安全について、市民・企業・学校・保護者が協力して、事件が起きる前に対策を考え、行動してください。

**答** 幼児・児童・生徒の登下校中の安全確保は重要課題の一つです。市・各学校・三原警察署・市PTA連合会などと連携を取りながら、次のように取り組んでいます。

学校では、全員に防犯ブザーを持たせ、一人では帰らない、何かあったら大きな声を出す、防犯ブザーをならす、子ども110番の家など近くの家に駆け込む、などの指導を行なっています。

地域では、子ども110番の家の設置拡充と、PTA・地域住民による見守り活動などを行なっています。

教育委員会では、不審者が発生した場合、情報を収集・整理し、各学校や関係機関への情報提供、対応の指示・協力要請を行なっています。

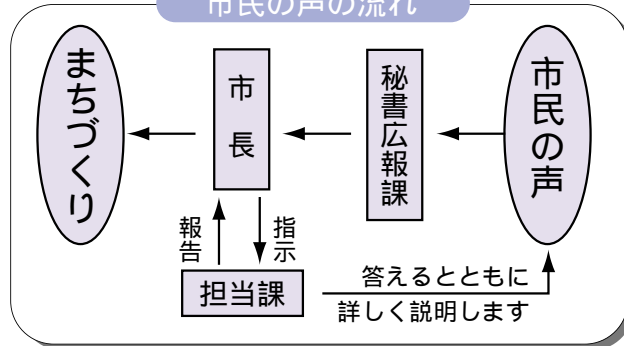
また市としては、安全確保をより一層推進するために、公用車で、通学路のパトロールを実施しています。



関係機関が一体となって子どもたちの安全を守ります

子どもたちの安全確保のために、関係機関が連携を取りながら、一層の充実を図ります。

## 市民の声の流れ



活気のあるまちになるように、また多くの人に三原を訪れてもらいたいという気持ちで伝わります。

「さつき祭りの開催時期」「やっさ祭り記念はがき」などについての声もありました。

**職員・窓口について 19件**

「職員の窓口対応について」「職員の運転マナーが悪い」などです。

皆さんからの声を謙虚に受けとめ、「職員の応対や運転マナー」について、本年度も継続して接遇研修や職場研修を行い、改善に努めます。

**防災交通安全について 16件**

「信号機の設置」「道路標識の設置」「国道2号の渋滞対策を」などです。

交通安全対策に関しては、三原警察署と連携を図ります。

また「防犯灯の設置を」という声もありました。

**まちづくりについて 15件**

「合併後の電話番号市外局番の統一を」「町内会について」などの声がありました。

**市営バスについて 11件**

「バス停に雨と風よけを設置してほしい」「バスの便数

と時間帯の改善を」などの声が寄せられました。

**広報・広聴について 11件**

「ホームページの文字拡大機能について」「広報へのイベント情報の掲載について」などです。

市政の公開、情報の提供をすすめるため、広報とホームページの充実を図ります。

**その他 36件**

「納税通知書などへの口座番号非表示について」「市庁舎正面玄関の障害者用スロープについて」などの声がありました。

寄せられた意見・要望などの声は、上の表の流れで事務処理を行なっています。

市長が確認した後、担当課で調査・検討し、実現可能なもので、市民の生命・安全にかかわるもの、緊急度の高いものから順次実施しています。

これからも、皆さんの声をまちづくりにいかすように努めます。

「市民の声」は、秘書広報課 〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848-676007 0848-674984 ☒ Koho@city.mihara.hiroshima.jp